

市有財産（施設）運用管理マスタープラン改定案の意見募集結果について【概要】

中津川市総務部資産経営課

◎ご意見と市の考え方（回答）について

No	区分	意見内容（要約）	市の考え方（回答）
①	文化財の 収蔵展示 について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価委員会は、施設の維持管理費に関して検討し用途廃止や民間や地域移譲、そして統合・継続などを検討したものであると読み取れます。公の委員会が公の施設の有り様を議論するならば、現実の市民の要望や意見をベースにして議論すべきである。議論の経過の詳細を開示いただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本計画は、最適な市有施設の配置を明らかにするとともに、施設に係る維持管理費を削減することを目的とし、市の貴重な財源が真に必要な市民サービスへと十分に活用できるように取り組んでいます。</li> <li>・外部委員で構成される評価委員会では、計画の趣旨を踏まえて、廃校となった小学校の民間移譲の可能性とともに、文化財の収蔵展示場所や公民館としての利用についての意見交換を行っていただきました。意見交換には、文化財を所管する文化スポーツ部も参加しています。</li> <li>・文化財の収蔵展示についての考え方は、引き続き文化スポーツ部での協議事項として考えています。</li> </ul>
②	廃止学校 施設の利 用の具体 化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化遺産の保護・保存と利活用をはかるために廃止学校施設の利用を具体化してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本計画は、施設の再編方針（継続保全、最低限の維持、統合複合化、民間地域移譲、用途廃止）を定め、目的達成に向けて取り組むべき事業です。</li> <li>・用途廃止された学校施設については、「民間へ売却することとし売却の可能性がない場合は取り壊す」ことを原則とし、市として担うべき機能としての活用の検討、公共的な団体等による事業の必要性を検討します。</li> </ul>